

かしま 議会だより

第122号

令和7年5月臨時会号

令和7年6月定例会号

令和7年8月発行

発行／鹿島市議会 編集／議会だより編集委員会

〒849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314



第41回鹿島ガタリンピック

5月臨時会／6月定例会	P2～P3
議案審議	P4～P5
議場開放コンサート	P5
一般質問(10名)	P6～P11
全国市議会議長会長表彰	P11
議長・副議長あいさつ	P12
常任委員会紹介	P13
議員提案条例	P14
文教厚生産業委員会報告	P15
議会あれこれ／議長交際費	P16



鹿島市のホームページも
ご覧ください。

鹿島市議会

検索



鹿島市公式アカウント
てのひら市役所



いますぐ友だち追加！

- 9日・休会（議案研究）
・発言内容通告締切（正午）

10日・休会（議案研究）
11日・休会（議案研究）
12日・議案審議、質疑、討論、採決
13日・休会（議案整理）
14日・休会
15日・休会
16日・常任委員会（請願審議）
17日・休会（議案整理）
18日・一般質問（4名）
19日・一般質問（3名）
20日・一般質問（3名）
21日・休会
22日・休会
23日・休会（議案整理）
24日・休会（議案整理）
25日・委員会審査報告
・議案審議、質疑、討論、採決
・閉会

- 鹿島市議会
令和7年5月臨時会
会期日程
1、会期
自 令和7年5月8日
至 令和7年5月9日
2、日程
【5月】
8日・開会
・会議録署名議員の指名
・会期の決定
9日・常任委員の選任
・議会運営委員の選任
・議案の一括上程（市長の提案理由説明）
・議案審議（質疑、討論、採決）
・閉会

鹿島市議会
令和7年6月定例会
会期日程
1、会期
自 令和7年6月6日
至 令和7年6月25日
2、日程
【6月】
6日・開会
・会議録署名議員の指名
・会期の決定
・議案の一括上程（市長の提案理由説明）
7日・休会
8日・休会

次のことを審議し決定しました

【令和7年5月臨時会】

		釘尾勢津子	宮崎 幸宏	笠継 健吾	中村日出代	池田 廣志	杉原 元博	樋口 作二	中村 一堯	松田 義太	勝屋 弘貞	角田 一美	伊東 茂	福井 正	松尾 征子	中村 和典	徳村 博紀	採 決 結 果	
議案第43号	専決処分事項の承認について（鹿島市税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	承認
議案第44号	専決処分事項の承認について（鹿島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	承認
議案第45号	専決処分事項の承認について（令和6年度鹿島市一般会計補正予算（第8号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	承認
議案第46号	鹿島市固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	同意

○・・・賛成 ×・・・反対 退・・・退席 欠・・・欠席

【令和7年6月定例会】

		釘尾勢津子	宮崎 幸宏	笠継 健吾	中村日出代	池田 廣志	杉原 元博	樋口 作二	中村 一堯	松田 義太	勝屋 弘貞	角田 一美	伊東 茂	福井 正	松尾 征子	中村 和典	徳村 博紀	採 決 結 果	
議案第47号	鹿島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可決
議案第48号	鹿島市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可決
議案第49号	鹿島市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可決
議案第50号	令和7年度鹿島市一般会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可決
議案第51号	鹿島市議会議員及び鹿島市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスター等の作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可決
議案第52号	鹿島市特別職の職員で非常勤のものの報酬並びに費用弁償支給条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可決
議員提案第2号	鹿島市議会ハラスメント根絶及び防止条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可決
請願第1号	鹿島市民交流プラザ浴室日曜日営業の再開に関する請願書について	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長	賛成多数	不採択

○・・・賛成 ×・・・反対 退・・・退席 欠・・・欠席

議案審議

報告第2号

令和6年度鹿島市一般会計繰越明許費繰越計算書について



角田 一美 議員

辺道路路整備事業について

質問 中川内・広平線辺道路路整備事業について

は、令和5年度に整備計画の工期が更に3年間延長され、令和8年度末完成となっているが、変更後初年度の工事費予算1億3千924万9千円全額繰り越されているが理由は何か。また、今後の計画に影響があるのか。残り2カ年で完成するの

か。

答弁 N T T電話柱を民地から民地への移設で山林所有者の確認に長時間を要し、工事着手が遅れた。なお、本工事は7月末迄には完了予定。今年度予算の工事発注も進めており、計画通りの令和8年度末完了を目指している。

水道事業の予算措置について

質問 今回の補正でふるさと納税の積立金取り崩

しにより10事業に予算措置があるが、水道事業にも柔軟な予算措置をお願いする。水道事業は独立採算制であるが、ふるさと納税は寄付の対象を特定されている以外は鹿島市の事業に垣根無く利用させて頂けるものと考えている。小規模水道で補助が無く苦しんでおられる地

区を助けなければと思うかどうか。

答弁 水道事業は公営事業であり、何でもという訳にはいかないが、ふるさと納税の積立金取り崩しで市長にお任せの資金もある。色々検討し丁寧に対応していく。

議案第50号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算(第1号)について



中村 一堯 議員

小中学校の給食について

質問 小中学校の保護者から「学校給食の品数

少ない。」というご意見をいただいた。

最近のニュースでは福岡市の学校給食で、おかずは唐揚げ1つという報道がなされていて学校給食に大変注目が集まっている。鹿島市の学校給食の状況はどうか。おかずが一品のみ、という日はないのか。

物価高が続く中で、質や量は確保できているか。

答弁 鹿島市では、ご飯、汁物、おかず一品のみという日はない。栄養教諭が子どもたちの栄養のことを考えて提供しているし、子どもたちのリクエストメニューなども取り入れて献立を考えても

児童遊園管理事業について

質問 七浦の母ヶ浦児童遊園遊具の新設は全然話

しは進んでいないのか。新年度での経緯を知りたい。

答弁 児童遊園の土地が市の所有ではないので助成金の申請ができない。遊具の新設は区の申請が必要だ。又遊具の新設は市全体の計画として考えている。現在区長さんと話しはしていない。

議案第50号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算(第1号)について

議案第50号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算(第1号)について



勝屋 弘貞 議員

Jアラート受信機更新工事について

質問 今年の1月末、Jアラートのシステムが故

障したことがあった。何事もなかったから良かったものの、復旧までに一週間程かかったのは怖いと感じた。どの様にして故障に気が付いたのか。故障し何日くらい機能を失っていたのか。

答弁 今回の更新は気象情報システムの変更に伴うものである。

国側でシステムを自動的にチェックする機能があり、不具合は1日ほどで分かるようになっていて、連絡をもらった。今回は基盤に不具合が見つかり修理を行った。

議案第50号

令和7年度鹿島市一般会計補正予算(第1号)について



伊東 茂 議員

漁場環境改善対策事業について

質問一 漁場環境改善対策として180万円が計

上されている。事業内容と予算配分の説明を求む。

答弁 漁業者が海底耕耘の時期や少人数での作業方法を検討し実施する。予算は漁協との協定単価を基に備船料、一隻2万2千円の80隻を予定しており漁業者の人件費も含んでいる。

質問二 海苔の色落ち、

二枚貝の消滅と有明海の干潟は危機的状況である。早急な対策が必要である。

答弁 以前、韓国からアゲマキの稚貝を取り寄せ養殖を試みたが成長しなかった。今の有明海は干潟の浄化が不足している。有明海再生へ向けての改善を国や県に要望していく。

鹿島市制施行70周年記念事業「議場開放コンサート」



6月6日(金)9時25分~9時45分、6月定例市議会の開会に先立ち、多くの皆様が市議会へ気軽にお越し頂くきっかけとなるよう、議場コンサートを開催しました。

出演者は、鹿島うたごえ合唱団で、「長崎本線いつまでも」、「宝の海よ」、「青い空は」、「平和の旅へ」の4曲が披露され議場に歌声が響き渡りました。

一般質問に10人が登壇しました

一般質問のYouTube動画配信！

6月18日、19日、20日に行われた一般質問のYouTube動画を観ることができます。

【6月18日】



福井 正 議員
釘尾 勢津子 議員
松尾 征子 議員
杉原 元博 議員

【6月19日】



中村 日出代 議員
松田 義太 議員
伊東 茂 議員

【6月20日】



樋口 作二 議員
宮崎 幸宏 議員
池田 廣志 議員



釘尾 勢津子議員

鹿島市の農業と

児童・生徒の将来について

鹿島市の農業の現状について

質問一 鹿島市のコメ生産の現状について。

答弁 水田面積の合計は1289haで、令和7年度の主食用米の作付け予定面積は791haとなり61・4%を占める。

質問二 就農者の高齢化対策について。

答弁 令和6年度末に策定した地域計画により、後継者や鳥獣害の現状把握と対策、守るべき農地のゾーニング、担い手への農地の集約化を進めていく必要がある。

質問三 新規就農者の現状について。

答弁 国の支援給付金や資金援助、市単独の支援金の給付を行っている。また、担い手へのスムーズな農地のマッチングや作業効率化のため農地の

大規模化を図るなど、生産基盤の確保を進めている。

質問四 儲かる農業の推進について。

答弁 トレーニングファームで研修生の募集や栽培指導を行うことにより、施設園芸を行う新規就農者の確保、育成を図り、必要な施設・機械の導入支援をすることで、付加価値のある高収益作物の栽培面積の増加、収量や品質の向上、農業所得の向上を図っている。

鹿島市の児童・生徒の学力向上に向けた取り組みと教職員の働き方改革について

質問一 デジタル機器の使用について。

答弁 低年齢化していることや家庭でのルール作りに課題があることを考えると、学校教育だけでなく鹿島市全体で共通の

問題意識を持ったための取り組みは必要だと考える。

質問二 児童・生徒の学習時間、スマホに関わる時間、読書時間等の必須時間の設定について。

答弁 デジタルツールの使用には、大人の適切なガイドとサポートが必要であり、学校や保護者との意見交換を通して、必要な対策を検討していきたい。

質問三 鹿島市での部活動のあり方について。

答弁 改革の進め方としては、休日について、次期改革期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指すとなっている。



福井 正議員

鹿島市のエコタウン化への

取り組みについて

5月25日に福岡県大牟田市と熊本県荒尾市を視察してきた。大牟田市と荒尾市は以前有明海での炭鉱事業で栄えた市だと知っており鹿島市の有明海の対岸にある市だという認識であった。当時は鹿島市の対岸に位置する市だとの認識である。今回訪問して、大牟田市の環境への取り組みと、荒尾市の干潟の研究と活用に取り組みれておられた。

荒尾干潟活用例について

質問 大牟田市や荒尾市の取り組みに感銘を受けた。鹿島市も鹿島ガタリンピックに43年前から取り組んでいるが自然環境を生かす意識が足らなかったと反省している。荒尾干潟の活用例について紹介したが、鹿島市として鹿島干潟活用の取り組みの現状認識について質問する。

答弁 有明海は有明海の生物が生息し、ガタという財産だと思う。

鹿島市の太陽光発電の取り組みについて

質問 鹿島市の太陽光発電は、民間住宅の屋根上発電が多数だと思うが、鹿島市としての取り組みは。

答弁 東部中学校建設の際、屋上に太陽光発電を設置した。

干潟の観光地化の取り組みについて

質問 第41回鹿島ガタリンピックが6月8日に開催できた。北鹿島海岸でも5月25日の新籠海岸での清掃活動が行われた。鹿島市の干潟の観光地化は七浦海岸で進んでいるが、北鹿島地区や浜地区



荒尾市の干潟

の海岸も魅力的な海岸だと思う。荒尾市にある陸上から歩いて行ける道路整備で観光地化に取り組みないか。

答弁 北鹿島の海岸などは野鳥観察が行われており、浜地区は漁業が盛んであり、それぞれの地区で取り組まれている。



松尾 征子議員

オスプレイ配備

鹿島市でも説明会を

質問 7月9日、佐賀空港に隣接する佐賀駐屯地に17機のオスプレイが配備されることになった。オスプレイの配備は2010年に佐賀県に自衛隊配備が打ち出された時から「配備反対」の声は大きく広がっている。オスプレイは開発段階から構造上の欠陥を指摘され、改善や対策を求められてきた。しかし、改善対策をしないまま配備、飛行が強行されている。これまでもアフガンスタンでの墜落事故、ハワイでの墜落事故、オーストラリアでの墜落事故は数々のトラブルが起きている。このようなものが佐賀県民の頭の上を飛ぶということになればいつ事故が起きるのかと心配である。騒音や有明海の汚染問題、有明海は今でも諫干の問題もあ

り魚介類が獲れない、海苔の不作など問題があるのにこれ以上問題が起きれば大変だ。佐賀市その周辺にはこの問題についての説明会があっている。鹿島市においても配備されれば毎日の騒音や事故がないかと不安にさらされる。そればかりか新聞報道によれば低空飛行訓練が設定されているが多良岳周辺もということだ。まずは今となっては「配備反対」を強く訴えることだと思ふ。目前に配備が決まった今、鹿島市においても配備についての説明会や意見を聴く会を設けるように強く県に要求してもらいたい。ちなみに、欠陥オスプレイを購入しているのは世界中で日本だけという。欠陥オスプレイを買い込むことなど許せないものだ。

答弁 安全面など心配な



杉原 元博 議員

重点支援地方交付金の有効活用について

質問一 重点支援地方交付金の取扱い、制度について聞く。

答弁 消費下支えを通じて生活者支援や子育て支援等4つのメニュー、事業者支援として、医療・福祉施設・農林水産業における支援等、4つのメニューが国から示され、地方自治体が地域の実情に合わせて選択・実施する流れ。

質問二 鹿島市としての基本的な考えは。

答弁 交付金を最大限活用し、市民生活の安定と地域経済の安定化を図る。今年度は低所得世帯への給付金に加え、経済効果が見込まれる高付加価値商品券発行事業に取り組む。

質問三 新たに国の予算費として1,000億円の増額が措置された。繰り越し事業内容と今後の支援について聞く。

答弁 鹿島市への配分額は16,165千円で、繰越し事業分と併せ111,992千円が配分された。コンビニ交付発行手数料減額事業等8事業を実施もしくは実施予定。予備費による事業内容は現在検討中である。

鹿島市の教育方針について、新教育長に聞く

質問一 鹿島市の教育基本方針、重点目標は。

答弁 学校教育の4つの重点と社会教育の3つの取り組みは継続する。教育長として強く意識したいテーマは『かしま愛』で、ひとと自然と文化を好きになるまちづくり、ひとづくりを進めていきたい。

質問二 鹿島市の教育課題について聞く。

答弁 学校で教え、家庭で躾け、地域で育てるという理念のもと、地域総

がかりで教育をいかに仕組むかが重要であり、課題である。

質問三 本年鹿島高校への志願者が激減した事に対する考えと対策について聞く。

答弁 今すぐに着手しなくてはならない鹿島の未来に繋がる大きな課題だという事を突き付けられた。鹿島の資源を教育内容に積極的に取り入れ、鹿島高校と連携した教育活動をさらに充実させていきたい。

質問四 困っている子どもたちへの対応、境界知能の子のサポートについて尋ねる。

答弁 本人の気持ちに共感し、状況を理解する事から始める。環境調整や合理的配慮を行い、学習や生活のサポートを検討する。必要に応じて精神科医への相談等も選択肢となる。



中村 日出代 議員

個人情報保護法について

ハラスメント報道について

質問一 提供された私の個人情報、市がアンケート調査を実施し収集し取得した私の個人情報である。しかも秘密に属する個人情報だ。秘密に属するとは一般に知られていない事実であって、他人に知られないことについて相当の利益を有するもの。私にとって有利な情報ではない。「地方公務員法第34条第1項、秘密を守る義務」職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならないと規定されている。罰則、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金と厳しい罰則となっている。市職員が職務上収集し取得し知り得た私の秘密に属する情報を議会に提供するのは同条の秘密を守る義務に

抵触する。総務課参事、職員は秘密を守る義務があると思うが答弁をお願いします。

答弁 地方公務員法にも守秘義務、個人情報保護法にも守秘義務規定がある。

質問二 規定があるから守秘義務が発生するのでないか。

答弁 おっしゃる通りで守秘義務が発生する。

法令の遵守について

質問 法律を守って仕事をしてくださいという事自体おかしい話だ。過去の質問でも何回も法律を守ってくださいと要請してきた。何故法律を守らないのか。守れないのか。ハラスメント問題があつてから議員の姿を市庁舎内で見ないと職員から聞く。職員との会話が難しくなった。会話が15

分と決められておりこちらの要望も伝えられない。職員の気持ちも分らない。時間ばかり気にしながらの対応となっている。市長は現在状況をどのように感じておられるのか。

答弁 執行部と議会は車の両輪である。お互い上手くやりとりしながら市政運営をやっていく。今回は過度に時間を取った、少し荒い言動があつたのでお互いの決まりを守っていきましようという事である。



松田 義太 議員

鹿島市の直面する政策課題について

安心安全なまちづくりについて

質問一 近年様々な凶悪犯罪が増加する中、安心安全なまちづくりのための防犯対策は地域住民の切実な願いである。なかでも子どもたちの安全対策として登下校の見守りは、学校、地域ボランティアと連携し行われている。そこで、過去三年間の声掛け事案数と市の補助金を活用した防犯カメラの設置数を伺う。

答弁 小中学生への声掛け事案数は、令和4年度8件、令和5年度2件、令和6年度11件発生している。防犯カメラについては、市内21ヶ所37台が設置された。



防犯カメラ

スポーツによる交流人口拡大について

質問 スポーツの分野において、鹿島市出身の平河悠選手が男子サッカー

しかし、ボランティアの確保、高齢化、防犯カメラの維持管理など課題も多い。防犯の抑止力として、今後も防犯カメラ設置補助の継続をお願いしたい。

答弁 地域の子どもたちを地域全体で守っていくことを念頭に地域の実情、現場の声を聞きながら今後の対策を検討していきたい。

の日本代表に選出され世界の舞台で活躍された。また、先日開催された高校総体では、鹿島高校弓道部が男女とも団体優勝、女子バレーボール部、ソフトボール部が準優勝、レスリング部が5年ぶりに団体戦出場、個人戦で入賞するなどの活躍をみせてくれた。若者の活躍は鹿島市に新たな活力をもたらし、各スポーツ大会の開催、交流人口の拡大が期待される。今後もスポーツ施設の維持管理に努めてもらいたい。

答弁 市民体育館をはじめ地区体育館の雨漏りや鹿島市陸上競技場の芝生の経年劣化など課題は多い。財政的に厳しい面もあるが、補助制度の活用も含め維持管理に努めていきたい。



伊東 茂 議員

鹿島市を支える社会資本整備について

質問一 有明海沿岸道路（鹿島～福富間）延伸や国道498号（鹿島～武雄間）幹線道路整備計画が進めば207号バイパスとの連結が予想される。輸送時間短縮効果や産業・観光の振興など様々な効果が期待される。鹿島の将来に向けて207号バイパス沿線、北鹿島地区の農振地除外を前向きに検討して欲しい。

答弁 農地保全を考えた農業振興地域となっている。農振除外を考えた場合、下水道整備や雨天時の浸水対策を進めなければならぬ。財源確保など現時点では難しいと考えている。

鹿島市の観光振興について

質問 肥前鹿島駅周辺整備計画は鹿島市の観光振興に大きな関わりを持つと考える。新駅舎と復元駅舎完成後、JRの窓口業務の勤務体制・物産センターの場所・駅舎の清

掃・観光客の対応や駅舎の管理運営について問う。**答弁** 新駅舎の完成予定は令和9年度中である。飲食店舗・物販店舗・宿泊施設（駅宿）など整備される。新駅舎のパートナー企業も決定している。復元駅舎は令和10年度中に完成予定で広域観光案内所が設置される。管理運営は佐賀県が令和9年、新駅舎完成までに構築される。

【常任委員会】

議会運営委員会委員

委員長	中村 一堯
副委員長	福井 正
委員	笠継 健吾 杉原 元博
	松田 義太 伊東 茂
定数	6

会期日程、議事日程等議会運営に関する事項及び議長の諮問事項等を審議します。



総務建設環境委員会委員

委員長	笠継 健吾
副委員長	釘尾勢津子
委員	中村日出代 中村 一堯
	角田 一美 伊東 茂
	松尾 征子 徳村 博紀
定数	8

市政一般、企画・防災、公共施設・道路施設、ごみ処理・公共下水道等に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います。



文教厚生産業委員会委員

委員長	杉原 元博
副委員長	池田 廣志
委員	宮崎 幸宏 樋口 作二
	松田 義太 勝屋 弘貞
	福井 正 中村 和典
定数	8

教育、福祉厚生、保険健康、産業、経済に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行います。



議長に徳村博紀氏、副議長に中村和典氏

「議長・副議長の任期を2年とする。但し、再任は妨げない」との申し合わせによって、先の5月8日の市議会臨時会におきまして、議長・副議長の選挙を行いました。

議長就任あいさつ



議長 徳村 博紀

市民の皆様、5月に開催された市議会臨時会において、鹿島市議会議長に再任いただきました徳村博紀でございます。議長として一言、就任のご挨拶を申し上げます。まずは、ご信任いただきました市民の皆様、議員の皆様ありがとうございます。初心を忘れず、皆様のご意見をしっかりと受け止め、第七次鹿島市総合計画の基本構想に掲げる「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」を目指し、議長としての役割と責務を果たしてまいります。

地域経済の活性化、雇用創出、教育環境の充実、環境保護など、今後とも取り組むべき課題に対しては、市民の皆様と共に考え、行動していくことが必要だと考えております。また、市民の皆様「安心・安全」も非常に重要です。防災や犯罪対策などについても、地域を守るために、関係機関と緊密な連携を図り、適切な対策を講じていきたいと思います。

議会においては、人とお互いに尊重し合うハラスメントのない公平かつ透明、規律ある議会を運営し、市民の皆様から信頼される議会の実現に努めてまいります。

今後とも、市民の皆様のご理解とご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副議長就任あいさつ



副議長 中村 和典

さる5月の市議会臨時会におきまして、第27代鹿島市議会副議長に再任をいただきました中村和典でございます。

引き続き重要な役職を担うことになり、その責任の重大さを痛感いたしております。

議会は、二元代表制の一翼を担う機関として、市民の負託に応え市政を監視・評価し、より良いまちづくりを推進していく使命があります。また、近年は、社会情勢の大きな変化に伴い、課題も多くあり、議会の役割・責務が拡大し、今まで以上に責任ある議員活動が求められています。

市民の安全・安心を確保するとともに、活力ある市政の実現に向けて、議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。

市民の皆様のご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。

文教厚生産業委員会 審査報告

請願第1号 「鹿島市民交流プラザ浴室日曜日営業の再開に関する請願書」について

去る6月12日の本会議におきまして、文教厚生産業常任委員会に付託されました請願第1号「鹿島市民交流プラザ浴室日曜日営業の再開に関する請願書」について当常任委員会を6月16日に開催致しました。

請願の趣旨ですが、鹿島市民交流プラザの浴室利用について令和6年4月1日から日曜日が休業になっておりますが、利用者からの要望で、日曜日の営業を再開してほしいという内容であります。

委員会では、紹介議員並びに請願人の出席を得て、請願の趣旨説明を受け、質疑応答・審査・討論・採決を行いました。

次に審査における質疑応答を行いましたので、主なものについて報告いたします。

【質問】浴室が日曜日休業になった経緯あるいは理由について、説明は受けておられるのか。

【答弁】説明は受けていない。

この後、委員長の私から、当常任委員会が市から説明を受けた休業に至った経緯について主要内容を述べました。

次に、審査を行いました。委員の意見のうち主なものについて、報告いたします。

【意見】請願者の方は、風呂利用に関するアンケート結果について、報告がなかったことに対しても、不満に思われているのではないか。

【意見】前回この件で請願を出されたが取り下げられた。その理由が、改めて複数の請願者で請願を出し直すということであったが、今回も請願者は1名である。どれくらいの利用者が日曜日営業を望んでおられるのか分からない。

以上が、審査における委員の意見のうち主なものになります。

続いて、討論及び継続審査についての採決を行いました。

採決の結果、起立少数で請願第1号「鹿島市民交流プラザ浴室日曜日営業の再開に関する請願書」は、「不採択」と決しました。

文教厚生産業委員会

委員長：杉原元博

副委員長：池田廣志

委員：宮崎幸宏、樋口作二、松田義太、勝屋弘貞、福井正、中村和典

鹿島市議会ハラスメント根絶及び防止条例の制定について（全議員提案・可決決定）

議員提案第2号「鹿島市議会ハラスメント根絶及び防止条例の制定について」提案理由を議会運営委員長が説明いたします。

提案理由は、議員によるハラスメントを根絶し、及び未然に防止することに関し必要な事項を定めるため、この案を提出するものです。

まず背景ですが、市議会は、全議員に対してハラスメント予防セミナーを開催し、ハラスメント防止に努めてきました。しかしながら、令和7年2月12日に市長より、議員から職員へのハラスメントの防止に関する申入れがあり、このことを受けて、議会からハラスメントの実態調査を依頼しました。その後、令和7年3月25日にハラスメントの調査結果が市議会に対して報告されました。

市議会として、その調査結果の内容を重く受け止め、早急なハラスメントの根絶及び防止を実現するため、条例を定めることとなったものです。

○次に、条例の概要ですが、

前文では、鹿島市議会は、議員によるハラスメントの根絶と未然防止をすることで、市民から信頼される議会の実現を決意するものとしています。

議員提案第2号

「鹿島市議会ハラスメント根絶及び防止条例の制定について」

議員は市民の負託を受けた代表者であることから、市政に携わる権能と責務を深く自覚し、地方自治の本旨を体するとともに、全体の奉仕者として市民の福祉向上に努めなければならない。

ハラスメントは、業務への支障につながり、ひいては市民サービスが低下し、市民のみならず社会からの信用及び信頼を失うこととなる。

よって、鹿島市議会は、全ての職員及び議員が個人としての尊厳を尊重され、快適に働くことができる環境を確立することで、職員及び議員がその役割を十分に果たし、議員によるハラスメントの根絶と未然防止をすることにより、市民から信頼される議会の実現に資することを決意し、この条例を制定する。

提出者

鹿島市議会議員

釘尾勢津子、宮崎幸宏、笠継健吾、中村日出代、池田廣志、杉原元博、樋口作二、松田義太、勝屋弘貞、角田一美、伊東茂、福井正、松尾征子、中村和典、中村一堯

議会あれこれ (令和7年4月～6月)

4月

- 2日 臨時議会運営委員会
全員協議会
- 3日 議会だより編集会議
- 7日 臨時議会運営委員会
全員協議会
議会報告会プロジェクト会議
- 11日 議会だより編集会議
佐賀県市議会議長会
- 16日 臨時議会運営委員会
全員協議会
議会報告会プロジェクト会議
議会だより編集会議
- 22日 臨時議会運営委員会
- 23日 全員協議会
- 24日 九州市議会議長会定期総会

5月

- 8日 全員協議会
5月臨時会 開会 (～9日)
正副議長選挙等
全員協議会
常任委員会
臨時議会運営委員会
- 9日 全員協議会
5月臨時会 常任委員会委員選任等・議案審議・閉会
- 19日 九州市議会議長会理事会
臨時佐賀県市議会議長会
- 20日 全国市議会議長会定期総会
- 21日 議会運営委員会
文教厚生産業委員協議会
- 28日 議会情報発信・議場開放プロジェクト会議
地域交通まちづくり特別委員協議会
全員協議会
文教厚生産業委員協議会
総務建設環境委員協議会

6月

- 4日 議会運営委員会
文教厚生産業委員協議会
- 6日 議場コンサート
6月定例会 開会 (～6月25日)

- 11日 環境未来都市特別委員協議会
- 12日 6月定例会 議案審議
全員協議会
- 16日 文教厚生産業委員会 (請願審議)
- 18日 6月定例会 一般質問 (～20日)
- 19日 臨時議会運営委員会
- 25日 全員協議会
6月定例会 閉会
臨時議会運営委員会
全員協議会
- 30日 議会だより編集会議
文教厚生産業委員協議会

行政視察受入状況(令和7年4月～6月)

- 5月13日 鹿児島県いちき串木野市議会 総務厚生委員会 (9名)
- 5月22日 茨城県ひたちなか市議会 経済建設委員会 (9名)
- 6月27日 佐賀市議会 九州新幹線整備に関する調査特別委員会 (11名)

議長交際費を公表します。

金額単位：円

	4月		5月		6月		合計	
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
弔意	0	0	0	0	0	0	0	0
見舞い	0	0	0	0	0	0	0	0
祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0
会費	2	11,000	1	5,000	3	18,000	6	34,000
接遇	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	3,630	0	0	0	0	1	3,630
合計	3	14,630	1	5,000	3	18,000	7	37,630



今年度の編集委員 (右から中村和典副議長、角田一美議員、笠継健吾議員、樋口作二議員)

編集後記

例年になく早い梅雨明けになった今年の夏、改めて地球温暖化にどう対処していくのか、人類の英知が問われている気がします。

こうした中、鹿島市議会はパワーハラスメント問題で市民の皆様迷惑をかけましたが、ハラスメント根絶及び防止条例を全議員賛成で制定し、今後、襟を正して議会運営に当たってまいります。

今回の議会だより6月号より、私たちが編集委員を担当します。

真摯に職務を成し遂げる市政と市民の負託に応えるべく意欲的に活動する市議会・各議員の姿勢をありのままにお伝えしていきます。

令和7年度 かしま議会だより編集委員会

委員長	樋口 作二
副委員長	笠継 健吾
委員	角田 一美
顧問	中村 和典

※この議会だよりは、全て原稿提出者の責任により編集されています。